

キオビエダシャク（蛾） 大量発生中！

イヌマキ（ヒトツバ）等の葉を食害するキオビエダシャクの大量発生が確認されています。幼虫は、イヌマキ等の葉を食い尽くし、樹木を枯らす場合もありますので、庭などにイヌマキ等がある方は、ご注意ください。



食害



人体への害はありません

キオビエダシャクは、幼虫・成虫ともに人が触っても害はありません。ただし、見た目や大量発生することから、嫌悪感を示す方も少なくありません。



被害が出るのはイヌマキ（マキ科）だけ

幼虫は、イヌマキやラカンマキ、ナギなどマキ科の葉のみを食害します。それ以外の樹木に害はありません。



幼虫の早期発見と駆除が重要です

- ・イヌマキ等をお持ちの方は、幼虫がないかこまめに確認しましょう。
- ・幼虫を見つけたら、早めの駆除をお勧めします。
- ・ご自分で駆除が難しい場合は、害虫駆除業者や造園業者等にご相談ください。

※駆除方法など詳しくは、裏面をご確認ください。
また、右のQRコード（市のホームページ）でも確認できます。



お問い合わせ先：延岡市生活環境課 0982-22-7001

駆除方法

幼虫	成虫（さなぎ）
<p>○発生量が少ない場合 木をゆすり、落ちたものを捕殺する</p> <p>○発生量が多い場合 噴霧器により薬剤を散布する</p> <p>【薬剤】 トレボン乳剤（4000倍希釈） ロックオン（1000倍希釈）など</p>	<p>○飛び回るので捕殺駆除が難しい</p> <p>○成虫やさなぎ、卵には幼虫駆除用の薬剤は効果が薄い</p> <p>○さなぎは根元の土中にいるため掘り起して捕殺する（越冬する可能性がある）</p>

薬剤について

	ロックオン	トレボン乳剤
特徴	<p>○薬剤のついた葉を食べた幼虫が死ぬため効果はゆっくり</p> <p>○残効期間は、1～3ヶ月</p> <p>○チョウ目の幼虫や毛虫のみに効果がある</p>	<p>○幼虫に直接効くので即効性がある</p> <p>○残効期間は、1週間程度</p> <p>○幅広い害虫、樹木・農作物で使用可</p>
駆除対象	<p>○イラガ、キオビエダシャクなどのチョウ目の幼虫や毛虫のみに高い効果がある</p>	<p>○キオビエダシャクのほかカメムシやアブラムシなど幅広い害虫に効果があり、樹木や農作物など幅広く使用できる</p>
駆除方法	<p>○噴霧器で葉にかかるように噴霧する</p> <p>○直後に雨が降る時は避けた方がよい</p>	<p>○噴霧器で幼虫にかかるように噴霧する。幼虫が葉の裏にいますと薬剤がかからないので、木を揺らして落ちた虫にかけると効果的</p>
希釈倍数	<p>○1,000倍 薬剤 1 ml に水を入れて 1 l にする。100 ml タイプで 100 l 作れる</p>	<p>○4,000倍 薬剤 1 ml に水を入れて 4 l にする。100 ml タイプで 400 l 作れる</p>
販売店	<p>○JA（グリーンワン）</p> <p>○延岡地区森林組合</p>	<p>○ホームセンター</p> <p>○園芸店</p> <p>○JA（グリーンワン）など</p>

※薬剤の説明書を必ず読み、使用方法や注意事項を守りましょう。

※事前に近隣の方に周知し、通行人や車、洗濯物や農作物などへの飛散防止に配慮しましょう（例：風向きを考慮する、木の周辺をブルーシートで覆うなど）